

海外ビジネス投資支援パッケージ（参考）

新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画（抄、令和4年6月7日閣議決定）

- ……日本企業は多くの分野で高い技術を有しているが、海外ビジネス特有のリスクやハードルを前に判断が保守的になる傾向があることから、政府として、中小企業による製品開発や販路開拓を含め、技術と意欲ある企業の海外ビジネス投資をサポートしていく。

支援パッケージの背景・政策目的

＜背景＞ポスト・コロナ、脱炭素等を受け、各国企業はグローバル需要取り込みへ競争。日本企業の海外ビジネス投資への後押しが必要に。

＜政策目的＞

1. 企業の収益力強化：日本企業が技術的優位性を持つ分野（水素、ICレギマシメント、コールドチェーン等）での、海外市場獲得を後押し。
2. 日本の成長力強化：海外の企業収益を日本に還流し、賃上げ等の増へ（グローバルな成長と分配の好循環）
3. 地球規模の問題への貢献：日本企業の技術が脱炭素や海洋汚染問題等の解決に貢献。

支援策①：支援体制の強化

地域企業支援機関にリーチアウト
⇒自治体・商工会議所・地銀等との連携強化

政府ワンチーム体制の構築
⇒関係省庁、在外公館、政府機関、官民ファンドでの連携強化（支援機関会合（JETRO, JBIC, JICA, NEXI等）の開催等）

海外プレーヤーにリーチアウト
⇒国際機関（ADB, EBRD等）、海外投資家との連携強化、海外プロジェクト参入
⇒日本の優れた技術をPR、在外公館による現地ニーズ発掘

支援策②：ビジネスステージに応じた支援メニューの強化（各機関連携での切れ目ない支援）と周知（一覧性あるPR資料提供）

＜情報収集・提供・マッチング＞

- 在外公館等を通じた海外情報の収集・提供
- 中小機構・JETRO等による一気通貫支援（専門家の伴走支援等）
- JETROによる国際マッチング支援等

＜実証事業・FS事業＞

- JICA中小企業等支援
- ICT海外展開支援
- スマートシティ案件形成支援
- 農林水産物・食品の輸出・海外展開支援等

＜ファイナンス＞

- JBIC（イノベーション等支援）
- AMED（創薬ベンチャー支援）
- NEDO（ディープテック・スタートアップ支援）
- NEXI（運用緩和）
- JCM（脱炭素移行支援）
- 政府機関等の共同出資機能の活用促進等

＜その他＞

在外公館等を通じ、現地の諸規制や規格・認証等に関する現地政府への働きかけを強化